

平成22年8月定例記者会見資料

と き 平成22年8月6日（金）
13：00 ～
ところ 401号会議室

事 項

- | | | |
|---|---------------------|---|
| 1 | 読書から広がる夢フォーラムについて | 1 |
| 2 | 速川公民館「ふるさと学び」講座について | 3 |
| 3 | 平成22年8月～9月の主な行事予定 | 5 |

出席者 市長、副市長、教育長、総務部長、市民部長、建設部長、
産業部長、防災・危機管理監、教育次長、消防長、
企画広報室長

「読書から広がる夢フォーラム」について

国民読書年である本年、読書の楽しみを深め、読書の輪を広げるとともに、氷見の教育基本方針の柱の一つである「夢や希望をもって、自分のよさを伸ばし、進んで世界に羽ばたく子ども」を育てることをねらい、「読書から広がる夢フォーラム」を開催いたします。

記

1 日 時 平成22年8月21日（土）午後1時15分～4時30分

2 場 所 氷見市民会館 大ホール

3 行事、催し等の内容

(1) 行事の日程

- | | |
|------------------------------------|-------------|
| ① 読み聞かせ・講演 | 13:30～15:00 |
| 講師：タレント・絵本作家・小説家・「読み聞かせ隊」隊長 志茂田景樹氏 | |
| ② 朝日丘小学校の発表「群読・音俳ほか」 | 15:10～15:30 |
| 発表：朝日丘小学校6年児童58名 | |
| ③ 読み聞かせボランティア
「いずみの会」の実演会 | 15:30～15:50 |
| ④ 南部中学校の発表「図書室の利用」 | 16:00～16:20 |
| 発表：南部中学校 伏喜美和子 教諭 | |

(2) 参加者

市内小中学校教員、幼児・児童・生徒、保護者等 約500名

問い合わせ先
氷見市教育研究所
荒屋 74—8221

～2010 国民読書年～

読書から広がる 夢フォーラム

日 時

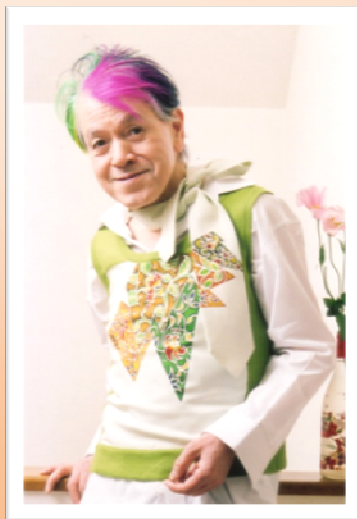
平成22年8月21日(土)
13:15～16:30(開場 12:45)

場 所

氷見市民会館大ホール
(入場無料)

内 容

- ①志茂田景樹氏の読み聞かせ・講演 13:30～15:00
- ②朝日丘小学校の発表「-群読・音俳-」 15:10～15:30
- ③読み聞かせボランティアグループ
「いずみの会」の実演会 15:30～15:50
- ④南部中学校の発表「図書室の利用」 16:00～16:20



志茂田 景樹 (しもだ かげき)

絵本作家 児童書作家 小説作家 「読み聞かせ隊」隊長。
1940年静岡県生まれ。
1976年、「やっそこ探偵」が第27回「小説現代新人賞」受賞、作家活動をスタートさせる。
1980年、小説「黄色い牙」で第83回直木賞を受賞。1999年には、家庭における童話、絵本の読み聞かせの必要性を痛感し「よい子に読み聞かせ隊」を結成、自ら隊長となり読み聞かせボランティアメンバーとともに、全国各地で読み聞かせ活動を行っている。現在では1400回以上の読み聞かせ公演を行っている。

[記者会見資料]

生涯学習課

平成22年度 速川公民館「ふるさと学び」講座 開講式及び
第1回講座の開催について

地域住民の「ふるさと学び」を応援するため、速川公民館「ふるさと学
び」講座を開講する。

記

1 日 時 8月20日(金) 午後7時30分～

2 場 所 氷見市小久米678 速川公民館

3 行事、催し等の内容

開講式

開講の挨拶

氷見市教育委員会

生涯学習課長 宝住 哲郎

第1回講座

演題 卑弥呼の時代の氷見

～小久米A遺跡が語ること～

講師 氷見市立博物館 館長補佐 大野 究

4 受講者 地区住民 40名(予定)

5 その他 「ふるさと学び」応援事業については別紙のとおり

問い合わせ先

生涯学習課生涯学習担当

担当 小谷 74-8215

平成22年度 新規事業「ふるさと学び」応援事業（3ヵ年継続）

「氷見市生涯かがやきプラン」

基本目標 1 「豊かな自然や歴史的遺産の継承とうるおいのある市民文化の創造」

施策の方針 2 「ふるさとに根ざした学習活動の展開と学習交流の促進」

趣 旨 自らが住む地域の歴史、文化、自然等について、学習し、理解することや、知識の深まりにより郷土愛が高揚することは、地域住民の生活の質を高めるために重要である。

地域の自主的かつ積極的な学習活動を掘り起こし、「ふるさと学び」をなお一層実効性と継続性があるものとするため、当面コーディネートと事業実施を市教委が行い、住民が主体で行う「ふるさと学び」体制作りを支援するものである。

また、その成果を地区内はもとより広くインターネット等を活用して、地区内出身者に対しても周知を図り、ふるさとに対する「さとごころ」を深めてもらう方策についても併せて検討したい。

事業内容 地区公民館と生涯学習課が連携して事業を実施する。原則3ヵ年継続事業として市内2地区（窪公民館区域、速川公民館区域）で実施する。

- ・ 学習会の開催（市教委の学芸員や専門分野を持つ外部講師に依頼する）
- ・ 区域内の名所、旧跡、神社仏閣めぐりと写真撮影（ブログにアップ）
- ・ 地域内の高齢者からの聞き取り「昔の記憶」、懐かしい写真の収集
- ・ 学校が持つ資料の活用
- ・ P R 誌、会報等の作成
- ・ 地区出身者への積極的 P R（インターネット、ブログ活用による告知、学習会内容を Youtube へアップ）により「さとごころ」を深めてもらう方策の検討

事業実施地区

- ・ 窪公民館区域

地域学習項目（案）

柳田遺跡、柳田布尾山古墳、園カンデ窯跡、万葉集「麻都太要能奈我波麻」、園の開拓者「高木但馬」、十二町潟の干拓、窪村の地引網、十二町潟のボラ漁、八幡疎水（新川）掘削、十二町潟排水機場、地区内の神社仏閣、伝説、方言、自然環境等の学習

- ・ 速川公民館区域

地域学習項目（案）

小久目A遺跡、日名田、田江の古墳、万葉集「之乎路（しおじ）」、小窪廃寺、源平合戦、親鸞伝説、滝尾山の中世寺院、池田城跡、御上使往来、地区内の神社仏閣、伝説、方言、獅子舞、自然学習等

- 事業計画
- 1年目 主に学習会等を開催し、地域の宝の再確認をする。
 - 2年目 主に地域内調査費等を行い、地域の宝の発掘を行う。
 - 3年目 主に成果発表等をまとめる。

平成22年8月～9月の主な行事予定

8月

日	曜	行 事 名	資料ページ	時間	開 催 場 所	担当課
		蝶とカブトムシ親子ふれあいまつり (～31日)	—	9:00	海浜植物園	都市計画課
8	日	氷見ゆったりまちなか巡り	—	10:00	市街地	商工観光課
12	木	観光バスで巡る里山ツアー 食と伝統文化を訪ねる	—	10:40	市内	商工観光課
19	木	満百歳のお祝い	6	10:30	はまなす苑氷見等	福 祉 課
20	金	速川公民館「ふるさと学び講座」	3	19:30	速川公民館	生涯学習課
21	土	読書から広がる夢フォーラム	1	13:15	市民会館	教育研究所
22	日	氷見ゆったりまちなか巡り	—	10:00	市内	商工観光課
27	金	観光バスで巡る里山ツアー 食と花めぐり	—	10:40	市内	商工観光課
27	金	夜のまちなか巡り	—	18:00	市街地	商工観光課
28	土	2010スポーツ健康まつり	—	10:00	市街地	生涯学習課

9月

日	曜	行 事 名	資料ページ	時間	開 催 場 所	担当課
2	木	第48回氷見市美術展覧会 (～5日)	—	10:00	市民会館	生涯学習課
6	月	平成22年度氷見市消防団秋季消 防訓練	7	9:00	氷見漁港緑地公園 駐車場ほか	消 防 署
7	火	定例記者会見	—	12:00	氷見市役所 401会議室	企画広報室

満 百 歳 の お 祝 い に つ い て

満百歳を迎えられる方を市長がお祝いします。

1 対 象 者

(1) 氏 名 多胡 初見

生年月日 明治43年8月18日

住 所 氷見市阿尾 1188 番地 3

日 時 平成22年8月19日 (木) 午前 11 時 30 分

場 所 同上 (自宅)

(2) 氏 名 弓部 よしい

生年月日 明治43年8月20日

住 所 氷見市島尾 791 番地 1 はまなす苑氷見

日 時 平成22年8月19日 (木) 午前 10 時 30 分

場 所 同上 (はまなす苑氷見)

2 贈 呈 品 富山県知事より 祝状及び祝金 3 万円と額
氷見市長より 祝状及び祝金 3 万円と花束

3 氷見市内に在住の百歳以上の高齢者 (平成22年7月30日現在)

104 歳 2 名

103 歳 2 名

102 歳 4 名

101 歳 5 名

100 歳 8 名

計 2 1 名 (男 4 名、女 1 7 名)

問い合わせ先

福祉課 長寿・生活支援担当 赤倉

電話 7 4 - 8 1 1 1

平成22年度氷見市消防団秋季消防訓練について

1 大会の目的

昭和13年9月6日の氷見町大火の惨事を省みて消防訓練を実施し消防技術の向上、氷見市消防団の団結と士気の高揚及び市民の火災予防思想の普及、啓蒙を図ることを目的とする。

2 日 時

平成22年9月6日（月） 午前9時 ～ 午前12時まで

3 集合場所

氷見市比美町地内 氷見漁港緑地公園駐車場

参加人員及び参加車両 800名（予定）、車両25台

富山県消防防災ヘリコプター1機

4 火災防ぎょ訓練

(1) 場 所 氷見市朝日丘地内 氷見市農業会館及び湊川周辺

5 婦人消防隊訓練

(1) 場 所 氷見漁港緑地公園駐車場

(2) 内 容 一斉放水

6 分列行進

(1) 場 所 氷見漁港緑地公園駐車場

(2) 内 容 車両部隊、徒歩部隊の順に検閲を受ける

7 式 典

(1) 場 所 氷見漁港緑地公園駐車場

(2) 内 容 訓練講評、表彰等

8 防火巡回宣伝

式典終了後、各方面隊ごとに車両編成し、別紙に定める場所までサイレンを吹鳴して防火巡回宣伝を行う。

9 その他

(1) 服装は、活動服、アポロキャップ、半長靴又は長靴とする。

(2) 火災防ぎょ訓練参加者は、防火衣、ヘルメットを着装すること。

(3) 婦人消防隊の服装については、活動服とする。

問い合わせ先

消防署 消防係 担当 中林・高坂

電話 74-8300

平成22年度氷見市消防団秋季消防訓練式次第

時 間	項 目	備 考
8 : 0 0	召集サイレン吹鳴	
9 : 0 0	集 合	場 所 氷見漁港緑地公園駐車場 消防団長挨拶、訓練説明 訓練出動部隊 解散後、待機場所移動（別紙参照） 分列行進及び式典参加者 解散後、礼式訓練
9 : 3 0	訓練開始	場 所 朝日丘氷見市農業会館周辺
1 0 : 2 0	婦人消防隊一斉放水	場 所 氷見漁港緑地公園駐車場
1 0 : 4 0	分列行進	場 所 氷見漁港緑地公園駐車場
1 1 : 0 0	式 典 人員報告 市長告辞 団長訓示 訓練講評 表 彰 祝 辞 解 散	場 所 氷見漁港緑地公園駐車場 市長に対し報告（副団長） 富山県消防課長 来 賓 閉会の言葉（副団長）
1 1 : 3 0	防火巡回宣伝	別紙のとおり